

仕 様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

品 番	PE-M315	PE-M315W	PE-M315S
出 力	定格15 W、最大20 W		
通 達 距 離 (JEITA TT4501C)	約315 m	約315 m (音声) 約500 m (ホイッスル)	約315 m (音声) 約500 m (サイレン)
使用乾電池(電源)	LR14 (単二形アルカリ乾電池) 6 個 (DC9 V)		
電 池 持 続 時 間 (JEITA TT4501C)	約22 時間	約22 時間 (音声) 約100 分間 (ホイッスル)	約22 時間 (音声) 約100 分間 (サイレン)
総合周波数特性	700 Hz～5 kHz (偏差26 dB以内)		
外 装	ASA樹脂 マンセル10B6/6 近似色 ライトブルー		ASA樹脂 マンセル7.5R4/14 近似色 レッド
外 形 寸 法	ホーン部: ASA樹脂 ブルー系クリア		ホーン部: ASA樹脂 レッド系クリア
質 量	ホーン口径 φ208 mm 全長320 mm		
防 水 性 能	約 1.1 kg (電池別)		
防 塵 性 能	IEC 60529※2 IPX4 (JIS C 0920 保護等級 4 [防まつ形])		
付 属 品	IEC 60529※2 IP5X (JIS C 0920 保護等級 5 [防塵形])		
	取扱説明書 1、安全上のご注意 1、保証書 1		
	PE-M315S専用付属品※3 (点検確認カード 1、非常用メガホンラベル 1)		

※2 IEC規格「電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)」

※3 PE-M315・PE-M315Wには付属していません。

保証とアフターサービスについて

保証の記載内容と保存について

この商品には、保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理致します。

サービス窓口

・下記URLをご覧ください。

<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>

・カスタマーサポートセンター (045-939-7320)

サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店

または最寄のサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、お手数でももう一度、電池の接触部分が汚れてないか、電池の取り付け方向は正しいか、および電池が切れていないかお調べください。それでも具合が悪いときは、次のことをお知らせください。

●機種名 PE-M315、M315W、または M315S

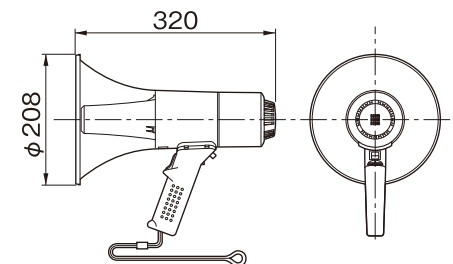
●故障の状態をなるべく詳しく

●ご購入年月日、ご住所、ご氏名、電話番号

この商品を廃棄する場合は、法令や使用する地域の条例に従って適正に処理してください。

© 2016 JVCKENWOOD Public & Industrial Systems Corporation

外観寸法図 (単位 mm)



JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 0120-2727-87

携帯電話・PHS 0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

JVC

取扱説明書

メガホン

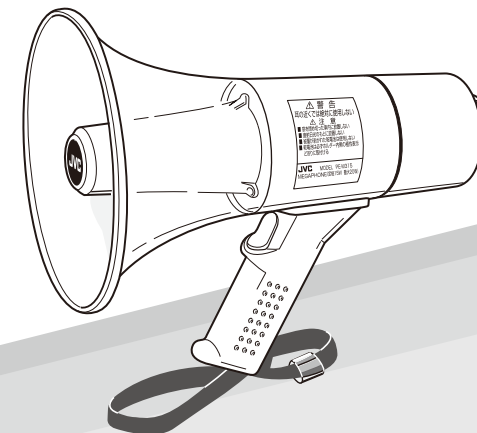
サイレン付

PE-M315 PE-M315S

ホイッスル付

PE-M315W

防水・防塵性能: JIS C 0920 IP54 に準拠



お買い上げありがとうございます。

ご使用の前に、この取扱説明書と別冊の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。製造番号は品質管理上、重要なものです。お買い上げの際は電池カバーを外して、保証書と本機の製造番号が一致しているかお確かめください。

安全上のご注意

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	
	異常が起きたときは、ただちに使用をやめる 煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。
	耳の近くでは絶対に使用しない 大きな音で聴力障害などの原因となることがあります。テスト時は、メガホン を床に伏せておこなってください。
	分解／改造はしない 火災の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。
	異物を入れない 水や金属が内部に入ると、火災の原因となります。ただちに電池を取り出し、 販売店などにご連絡ください。
	乾電池は、充電しない 電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。 万が一、乾電池から漏れた液体が目に入った場合は、失明の恐れがありますので、こすらないで すぐにきれいな水で充分洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。電池の液が皮膚や衣服 に付着した場合は、皮膚に障害をおこすことがありますので、すぐにきれいな水で洗い落として ください。
	乾電池を取り出したときは、幼児の手の届かないところに保管する 万一、飲み込んだときは、直ちに医師と相談してください。

 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	
	不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
	異常に温度が高くなる場所に放置しない 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に 放置しないでください。各部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
	トークスイッチを引く前には音量を最小にする 突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
	電池は極性(＋／－)を確かめ正しく入れる 電池を機器内に挿入する場合、極性表示に注意し、表示通りに入れてください。間違えると 電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
	異臭などの異常に気づいたら電池を取り外す 故障の拡大や火傷の原因となることがあります。

 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	
	指定以外の電池は使用しない また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、 液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
	電池は、加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない 電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。
	一ヵ月以上使用しないときは、電池を取り出しておく 電池から液がもれて火災、けが、故障、周囲を汚損する原因となることがあります。 もし液がもれた場合は、電池ホルダーについた液をよく拭き取ってから新しい電池を 入れてください。また、万一、もれた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。
	ポリ袋は処分してください
	1年に一度は内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にほこり のたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあり ます。特に、湿気の多くなる梅雨時の前におこなうと、より効果的です。なお、 掃除費用については販売店などにご相談ください。

防水・防塵性能について

- 本機は IEC60529 IP54※1 に適合しています。雨など水の飛沫がかかるような状況でも使用できる防まつ形メガホンです。ただし、水中や噴流では内部に水が入ることがありますので使用しないでください。また、防塵構造のため、粉塵なども内部に侵入することはありません。

※1 IEC60529 IP54とは、.....

・外來固形物に対する保護の度合：5 「防塵形」／・水の侵入に対する保護の度合：4 「防まつ形」

使用上のご注意

- 製品に強い衝撃や振動を加えないでください。音切れや故障の原因となることがあります。

非常用として使用する場合

- 非常用として使用する場合、乾電池が抜いてあったり、液漏れ、または消耗していることがないように、日常点検をおこなってください。

お手入れについて

- 揮発性(ベンジン、シンナーなど)のものをかけたり、使用したりしないでください。ケース及び肩掛ベルトが変形したり、変色したりすることがあります。
- 日常のお手入れ
乾いた布で拭いてください。化学ぞうきんを使用される場合は、その注意書に従ってください。
- 汚れがひどいとき
台所用中性洗剤をうすめ、柔らかい布にしみこませてよくしぼり、軽く拭いてください。そのあと、乾拭きしてください。

各部の名称とはたらき

電池カバー

単二乾電池(LR14)6個を電池ホルダー内部の極性表示に従って入れてください。(6頁の電池の入れ方をご覧ください。)

トークスイッチ

このスイッチを引くと電源が入り、拡声ができます。指を離せば電源が切れます。トークスイッチを引く前には必ず音量調節つまみを最小にしておいてください。拡声時以外はこのスイッチを引かないようにし、電池の消耗を防いでください。

PE-M315Sの場合……

サイレンを鳴らしているときでも、このスイッチを引くとサイレンが止まり拡声することができます。

肩掛ベルト

送話口

送話口と口との距離は1～2cm程度まで近づけて話してください。口を離しすぎると音量不足の原因になります。また、水滴が送話口の孔に溜まりますと著しい音量不足になりますので、吸水性の良い布などで拭き取ってください。

サイレンボタン

このボタンを“カチッ”というまで押しますと、サイレン音は5秒周期で周波数の変化を繰り返し、音量調節つまみに関係なく一定の音量で鳴り続けます。再びボタンを押しますとサイレン音は切れます。

PE-M315、PE-M315Wには、このボタンは付いていません。

ホイッスルボタン

このボタンを“カチッ”というまで押しますと、ホイッスル音は音量調節つまみに関係なく一定の音量で鳴り続けます。ボタンを離しますとホイッスル音は切れます。

PE-M315、PE-M315Sには、このボタンは付いていません。

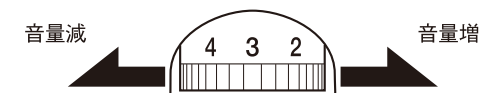
警告

本機を水中や強い雨などがかかる場所で使用しない。火災、誤動作の原因になります。(詳しくは「防水・防塵性能について」の項をご覧ください。)

本機を分解しない。再組み立て後、雨などの水滴が本機内部に入り、火災や誤動作の原因になります。

耳の近くでは絶対に使用しない。サイレン／ホイッスル音やハウリング音で聴力障害などの原因になることがあります。

音量調節つまみ



ハウリング(キーンという音)を起こさない範囲で音量を調節してください。トークスイッチを引く前には必ず音量調節つまみを最小(0位置)にしておいてください。

電池の入れかた

●単二乾電池 (LR14) を挿入、または交換されるときは次の説明に従って行ってください。

1 電池カバーをはずす

本機が濡れているときは必ずよく拭き取り、乾燥させてから電池カバーをはずす

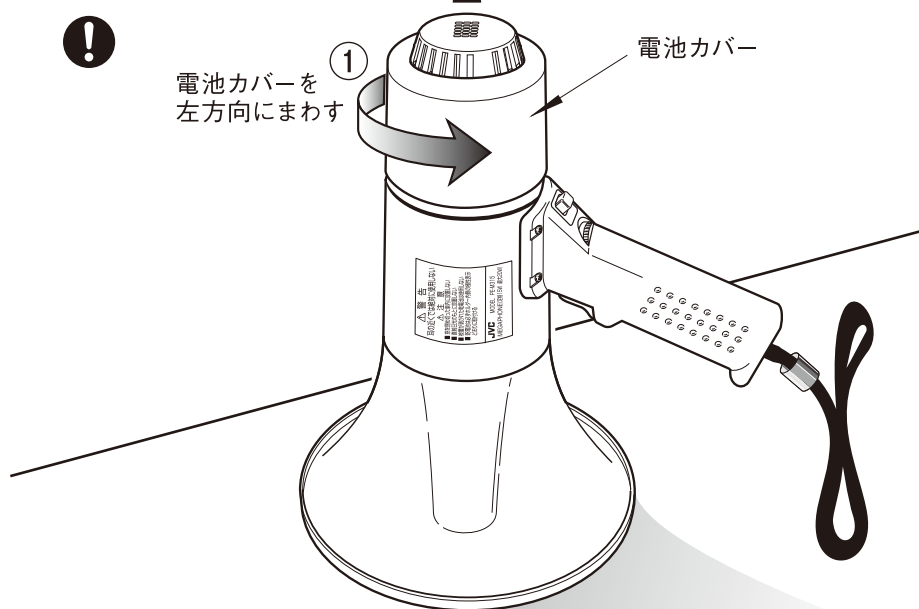


① 電池カバーを左方向にまわす



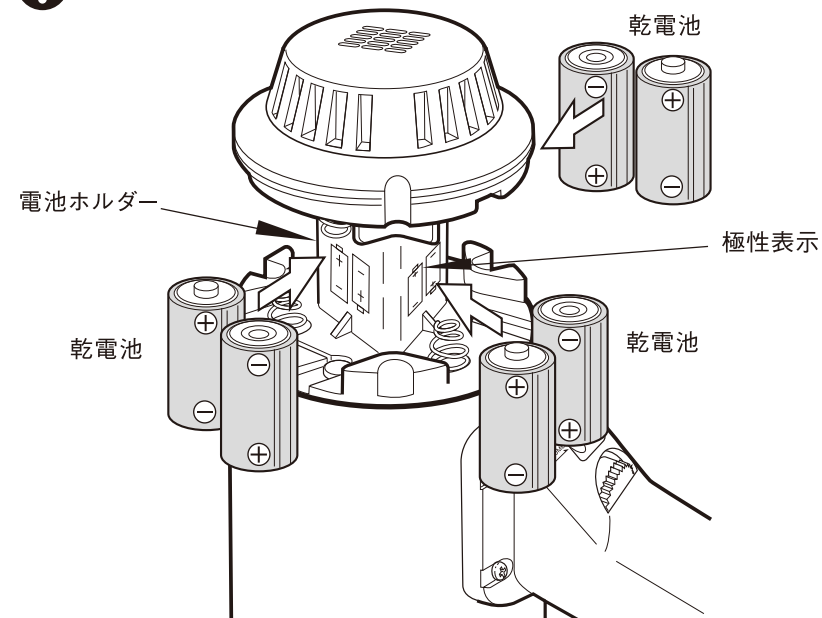
② 電池カバーを上方向にはずす

電池カバー



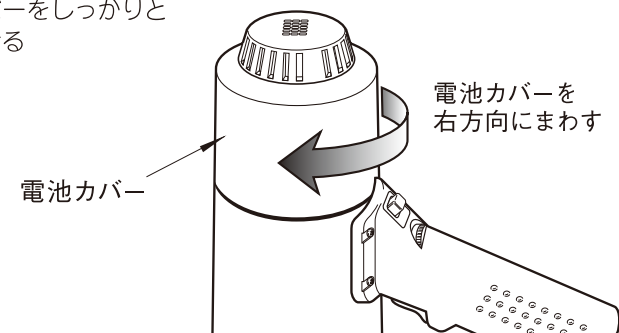
2 電池を極性表示にあわせて入れる

単二乾電池(LR14)6本を電池ホルダーの内側に表示されている極性表示にあわせて入れる



3 電池を挿入後、もとどおり電池カバーを閉めてください。

電池カバーをしっかりと締め付ける



⚠ 警告

濡れたまま電池カバーをはずさない

・水滴が内部に入り火災や誤動作の原因になります。

電池の挿入は、表示の極性に従い正しく入れる

・誤挿入による液漏れや破裂でけがをすることがあります。
・特にアルカリ乾電池をご使用の場合は液漏れにより、化学やけどの原因となることがあります。

電池挿入後は、電池カバーをしっかりと締め付ける

・電池カバーの締め付けが充分でないと、雨などの水滴が本機内部に入り火災や誤動作の原因になります。